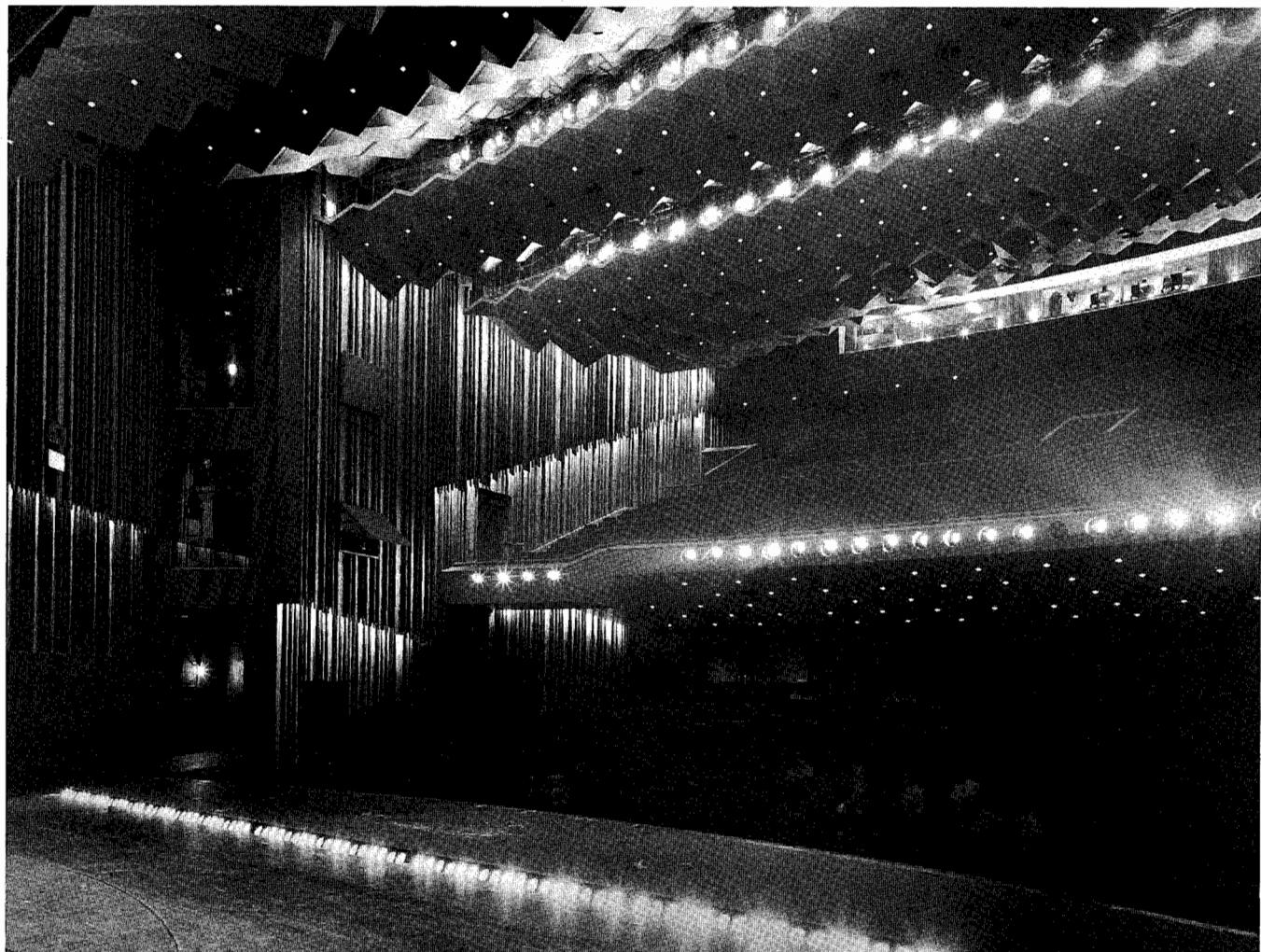


帝 国 劇 場

MARUMO
ELECTRIC
CO.,LTD.



劇場観客席

No.124

舞台照明設備

帝国劇場

東京都千代田区丸の内3-1-1

設計・管理

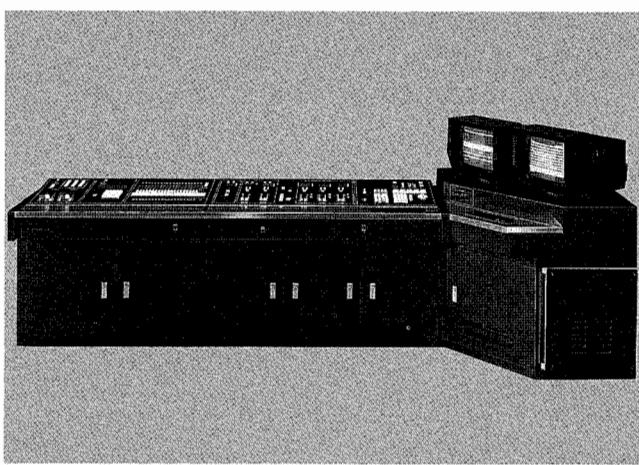
収容人員 1928名

舞台間口 18.0m

奥行 20.0m

高さ 9.0m

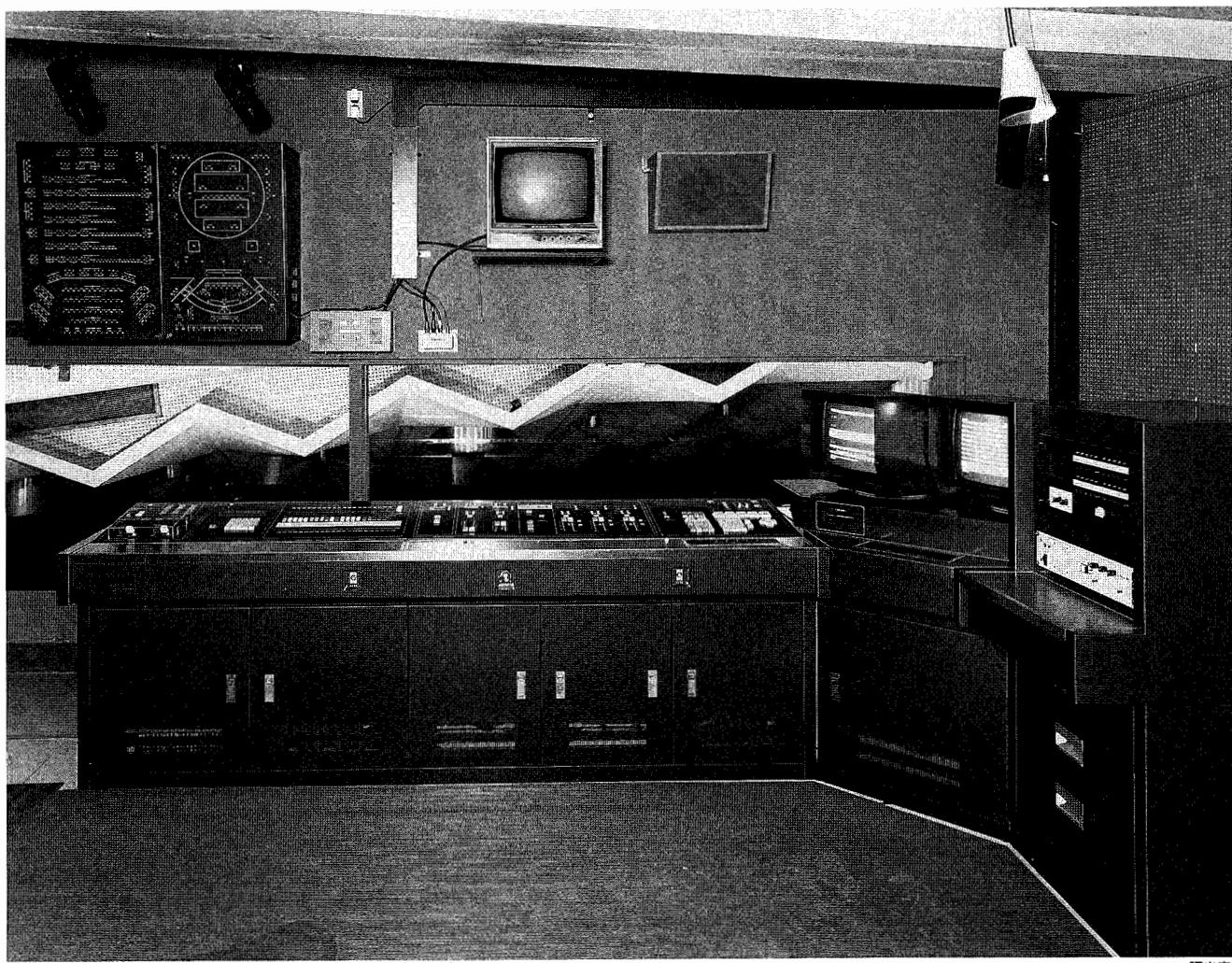
設備容量 3φ4W690KVA



マリオネットII型調光システム

世界の感動を伝えるミュージカルに 時代の先端をいくマリオネットが活躍する。

数々の名舞台を生み出してきた帝国劇場。その舞台の一つ一つを語ることは、そのまま日本の演劇史に通じるといつても過言ではありません。日本を代表するこの大劇場で、演劇界を超えて近年にない大きな話題を呼んだのが『レ・ミゼラブル』の公演です。帝国劇場で上演されたミュージカルには、これまで『屋根の上のヴァイオリン弾き』や『ラ・マンチャの男』など傑出した舞台が多く、現在のミュージカル・ブームの先駆けとして高く評価されています。そうした伝統の中にあって、今回の『レ・ミゼラブル』は5カ月にわたるロング・ラン公演、全配役をオーディションで選ぶという画期的な試み、このミュージカルが初演されたロンドンから演出、音楽、装置、照明、衣裳などのスタッフを招くといったように、従来の規模を上回るスケールと、意欲的な舞台づくりで幕を開け、期待をはるかに凌ぐ圧倒的な迫力の舞台によって、観客に深い感動を与えました。この『レ・ミゼラブル』の公演でも活躍したのが、MARUMOが誇る最新の調光システムマリオネットです。世界の先端をいく舞台芸術の斬新な表現にマリオネットはその充実した性能をいかんなく発揮し、その評価を不動のものになりました。88年6月に予定された『レ・ミゼラブル』の再演をはじめ、すぐれた舞台の数々を創造し続け、さらなる伝統を築く帝国劇場。MARUMOの時代をリードする明りがここでも、鮮やかに輝きます。



調光室

調光設備

サイリスター調光器盤

舞台用	30A	420台
	60A	12台
舞台FL用	60A	3台
客席用	60A	15台
集中制御方式		
照明操作卓(マリオネットII型調光システム)		
オーバークロスフェーダー		1組
トータルクロスフェーダー		1組
サブクロスフェーダー		3組

タイムホイール	1個
モードセレクトスイッチ	1式
テンキースイッチ	1式
コントロールワードスイッチ	1式
レベルホイール	1個
サブマスターフェーダー	20本
フラッシュスイッチ	20個
マスターフェーダー	1本
CRTディスプレイ	2台
記憶シーン数	1000シーン
調光器対コントロールチャンネル/パッチ	456:456CH
調光カープ特性	9種類
エフェクト/パターン数	99/パターン
バックアップCPU	2台によるフルバックアップシステム

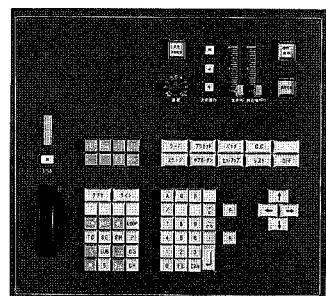
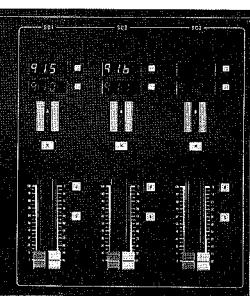
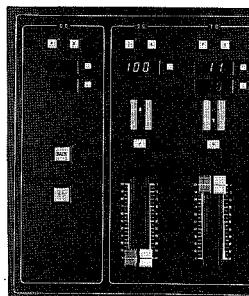
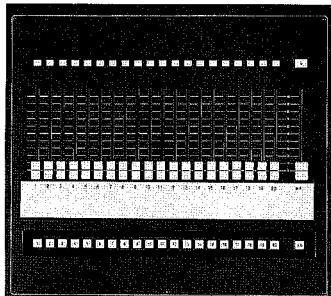
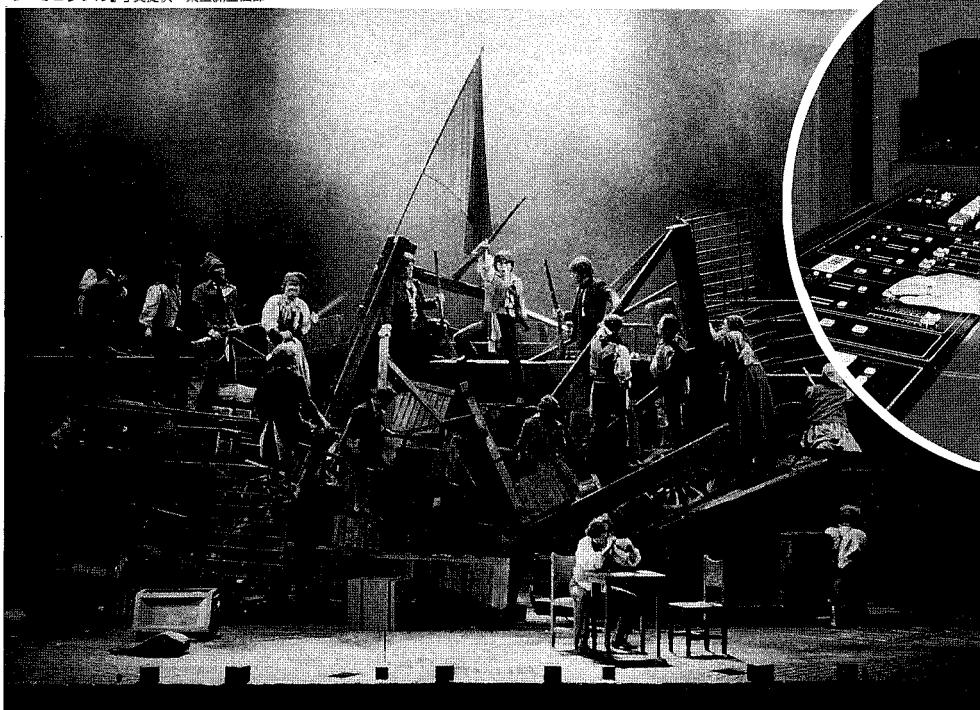
カラーチェンジャー記憶操作部

操作キー/スイッチ	1式
CC操作スイッチ	1式
36系統×記憶シーン数	100シーン
モードセレクトスイッチのCCを選択することにより、カラーチェンジャー操作のプリセットを記憶することができます。	

バックアップ用

クロスフェーダー	2組
場面切替スイッチ	1式
実行場面選択スイッチ	1式
調光プリセット盤	
プリセットフェーダー	150×3場面

『レ・ミゼラブル』写真提供=東宝映画宣伝部



帝国劇場のマリオネット調光システム

パッチ機能

パッチ機能には、①調光回路対コントロールチャンネルのソフトパッチ機能、②パッチ操作なしに1:1直結として直ちに操作できる機能、③レベルの異なるメモリーレベルを持った複数のチャンネルを一括コントロールできるチャンネルグループパッチ機能などがあります。特にチャンネルグループパッチ機能はプリセット操作、修正操作、フリー操作などをきわめて容易にします。

記憶シーンの再生

記憶シーンを再生するフェーダーにはオーバークロスフェーダー(OC)、トータルクロスフェーダー(TC)とサブクロスフェーダー(SC)の3本があります。また、複雑な明りづくりを容易にし、かつ現場での明りづくりを簡単にするために、サブクロスフェーダーが並行して読み出す調光レベルをパートにまとめる編集操作機能を持っています。このパート編集操作機能は、コントロールチャンネルごとに記憶した調光レベルを最高64つまでに分類する機能で、これらの分類されたパートにはそれぞれタイムデーターを指定することができ、さらに全てのパートを包含するCUEシーンとして、まとめ、再生することができます。また、パート1~3はサブクロスフェーダーに対応しており、フェーダー操作で再生することができます。CUEシーンはさらにフェードアウト時間、フェードイン時間およびディレイタイム、ウエイトタイムなどを指定(時間軸記憶)してGOSイッチで再生操作をおこなうことができます。

サブマスターフェーダーによる再生操作

クロスフェーダーの他にサブマスターフェーダー20本によって、再生操作をおこなうことができます。サブマスターフェーダーにはチャンネルマスターモード、フリーモード、サブマスター モードの3つの機能があります。

エフェクト機能

エフェクトモードで記憶したエフェクトパターンをパート指定して読み出せるエフェクト機能を持っています。このエフェクトパターンはサブマスターフェーダーにセットして使用することもできます。

レベルホイールによる調光レベルの修正

レベルホイールによって調光レベルの修正ができます。レベルホイールは加減修正、乗算修正の2つの機能を持っています。たとえば、加減修正は変更するチャンネルに対して20ノッチ上げ下げに対応し、また乗算修正は20%上げ下げに対応する2つの異なった操作を切り替えておこなうことができます。

調光プリセット卓による記憶の書き込み

調光プリセット卓を使用して、ユニファイルと同様にプリセットフェーダーにより、記憶の書き込みや修正をおこなうことができます。

カラーチェンジャー

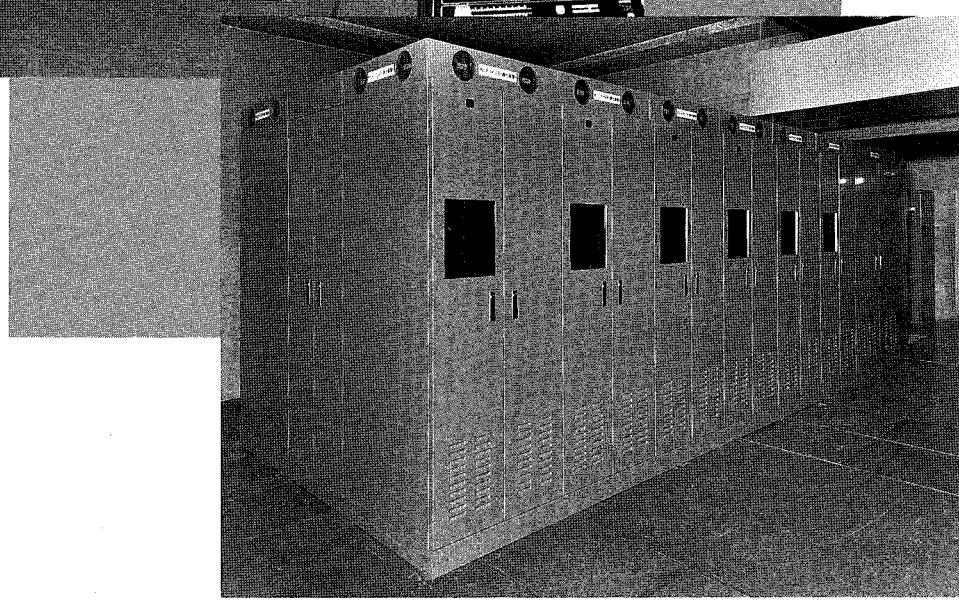
カラーチェンジャーのプリセット記憶書き込みと再生をおこなうOCモードを持っています。CUEシーンにコントロールチャンネルごと記憶レベルやタイムデーターを書き込むときに、同時にカラーチェンジャーにレッド、グリーン、ブルーの色指定することができます。コントロールチャンネルに接続している負荷にカラーチェンジャーが設置されているか否かはコンピューターが自動的に判断して表示されますので、その表示に従って色指定をおこなうことができます。カラーチェンジャーの再生操作はCUEシーンのスタートと同時に専用のGOSイッチによりおこないます。

バックアップ

CP2台によるフルバックアップシステムとは別に、調光プリセット卓(プリセットフェーダー80本×3場面)を使用することができます。



調光プリセット盤



サイリスター調光器盤

MARUMO ELECTRIC CO., LTD.

丸茂電機株式会社

◆本社・営業部◆

東京都千代田区神田須田町1-24 〒101

TEL (03) 252-0321

◆大阪営業所◆

大阪市北区野崎町9-6(東梅田ビル) 〒530

TEL (06) 312-1913

◆名古屋営業所◆

名古屋市中区栄4-1-1(中日ビル) 〒460

TEL (052) 263-7425

◆福岡出張所◆

福岡市中央区大名1-14-45(福岡鷹池ビル) 〒810

TEL (092) 741-4762

◆広島出張所◆

広島市南区皆実町1-10-2 広島建設工業㈱内 〒734

TEL (082) 252-1600

◆札幌出張所◆

札幌市中央区南一条西7-12(都市ビル) 〒060

TEL (011) 261-0321

◆仙台出張所◆

仙台市本町1-13-24(平山ビル) 〒980

TEL (022) 263-0221